

戦う新羅三郎、抗う佐竹一族 —傍流源氏一門の躍進と挫折—第三講・第四講

第一講・第二講では、武門源氏の成立史を義光誕生時点まで概観してきました。今回の第三講では、都の官職をなげうって兄義家のもとに駆け付けた美談で知られる後三年合戦について、一連の義光の行動の謎を史料から解き明かし、この戦争が彼とその子孫(佐竹氏)にもたらしたものについて考えます。ついで第四講では、兄義家亡き後、河内源氏一族の血で血を洗う抗争事件、いわゆる「源氏内訌」を取り上げ、この事件と義光の常陸留滞との関連について考えます。

実施日

2024年11月16日(土)

第3講 後三年合戦の義光(仮)

2025年2月22日(土)

第4講 源氏内訌の衝撃(仮)

時間

14:00 - 15:30

会場

社会連携センター3階研修室
(茨城県水戸市文京2-1-1)

募集人数

50名(最少催行人数 15名)

対象

社会人・大学生・高校生

講習料

無料

講師

高橋 修(社会連携センター長/人文社会科学野・教授)

申込方法

左記のQRコードよりお申し込みください。
申込期間: 2024年10月1日(火)~10月31日(木)まで

申込

- ◆満員になり次第、締め切らせていただきます。
- ◆都合により、日程変更または講座が中止になる場合があります。
- ◆受付完了メールを送信しますので、ドメイン (@vc.ibaraki.ac.jp) を受信可能にしてください。



絵馬「笙を吹く新羅三郎義光」馬場八幡宮蔵

お問い合わせ

 茨城大学社会連携センター
Ibaraki University Social Collaboration CenterTEL:029-228-8438 HP:<https://koukai.scc.ibaraki.ac.jp>お問い合わせ:<https://forms.office.com/r/0viinH1ENA>